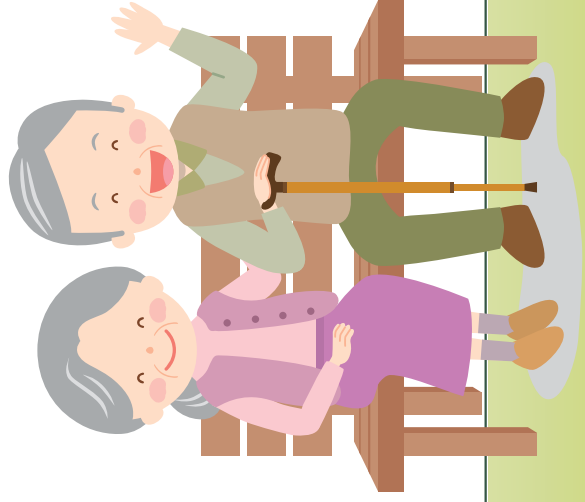


平成31年度 会津若松市行政提案型モデル事業
地域共生による、より身近な居場所づくり

今和泉たまたごベンチ事業

提案者：今和泉町内会



UD FONT ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

今和泉町内会について

● 北会津町のほぼ中央に位置

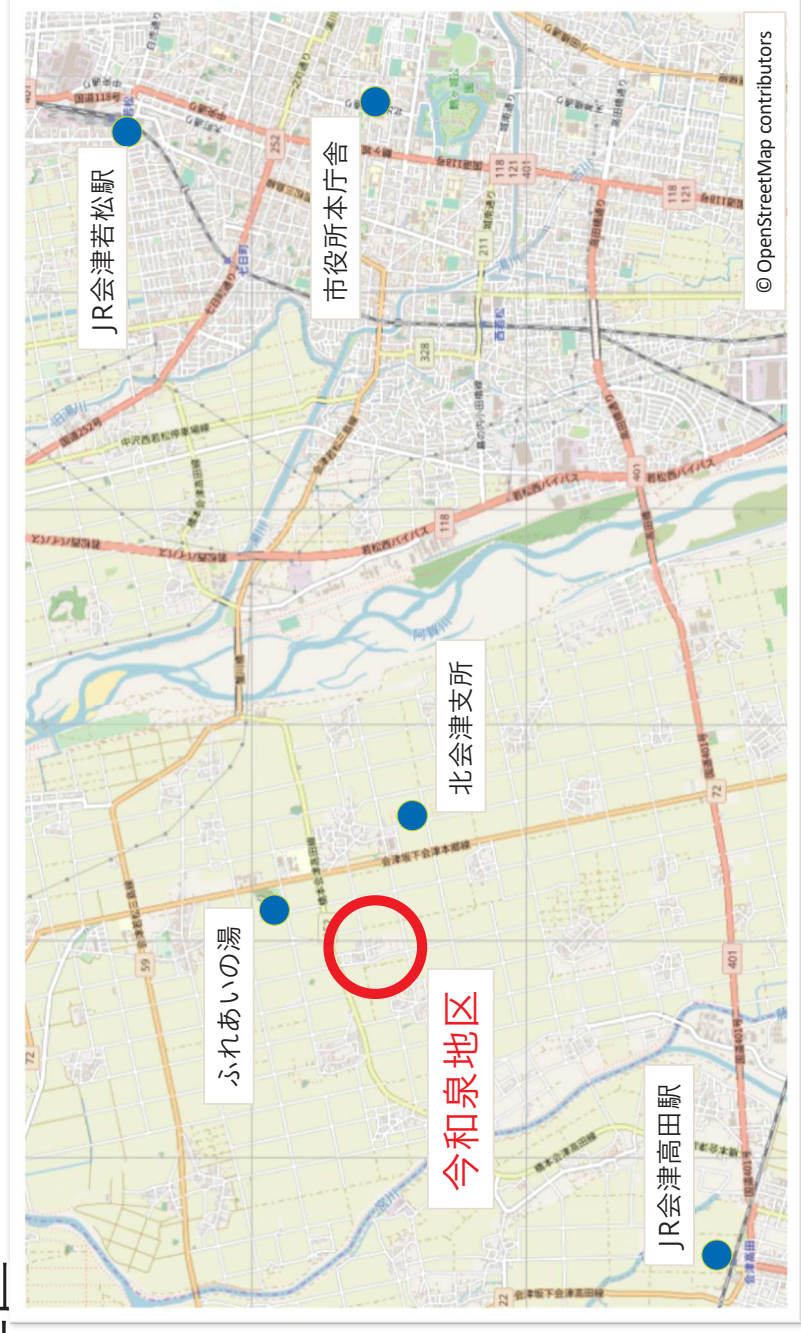
● 世帯数 22世帯

● 住民数 83人

● 高齢者数 29人

● 児童数 7人

● 少子高齢化が進行中



町内会の課題

… 高齢者世帯の増加（1人暮らしの高齢者も）

👴 昔はみんないたけど、じいちゃんと二人でさみしいね

… 高齢者のとじこもり（1日誰ともはなさない）

👴 足が悪くなってきて、出歩くのがおっくうだな・・・

… 地域サロンの開催（主催者不足・場所まで遠い）

👴 誰かやってくれないかな・・・

町内会の課題

…子育て世代の交流減少（子育ての相談は誰と？）

👩‍👧‍👦 子育ての話したいな・・・

…こどもの外出減少（ひとりで遊ばせるのが不安）

👩‍👧‍👦 昔は公園にこどもの声が響いていて明るかったね。こどもを外で遊ばせたいな。



町内会の課題

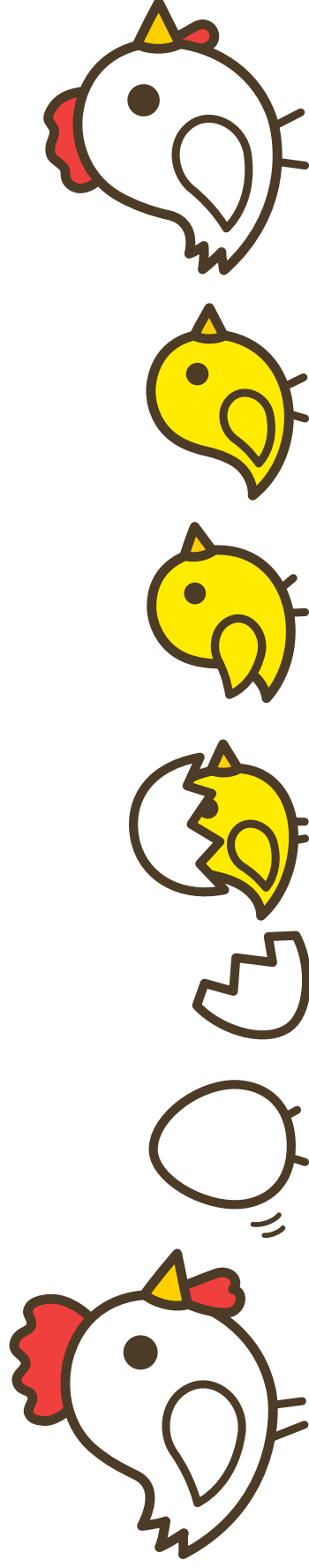
町内全体の交流の減少

による

地域の将来が不安

提案内容

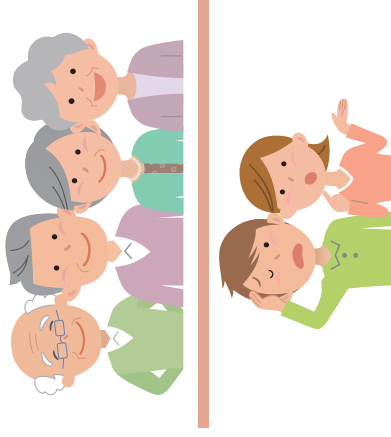
今和泉たまごベント事業



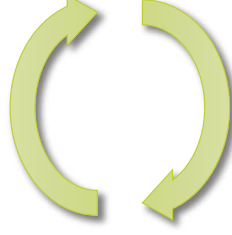
事業内容



一般的な世間の考え方
少ない若者が多くの高齢者を支える



今和泉地区の考え方
多くの高齢者で少ない子どもを支えよう



- 少子高齢化で、これから高齢者は増えていく。子どもは減っていく。
- なら、たくさんいる高齢者が少しずつ力を出し合って、地域の大事な子どもをみんなで支えよう。
- 高齢者は、弱者でなく資源と考える。

事業内容

地域住民の交流の場となる居場所をつくり、

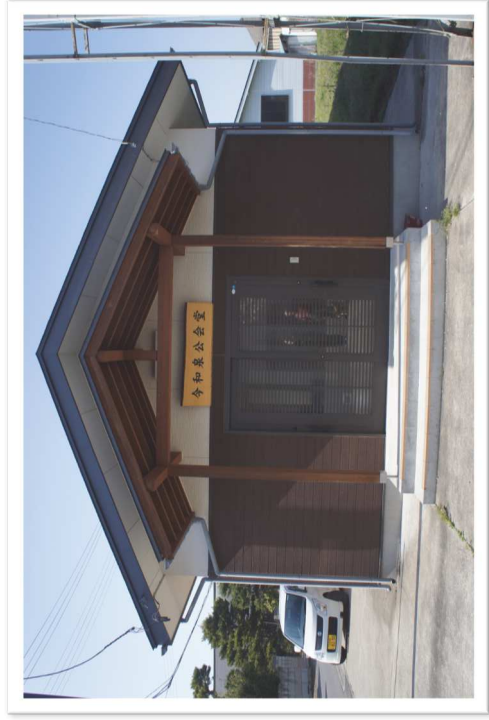
- こども（他人の孫） 「他孫」 = 『たまご』をみんなで育てます。
- たまごを育てる高齢者が元気になるります。



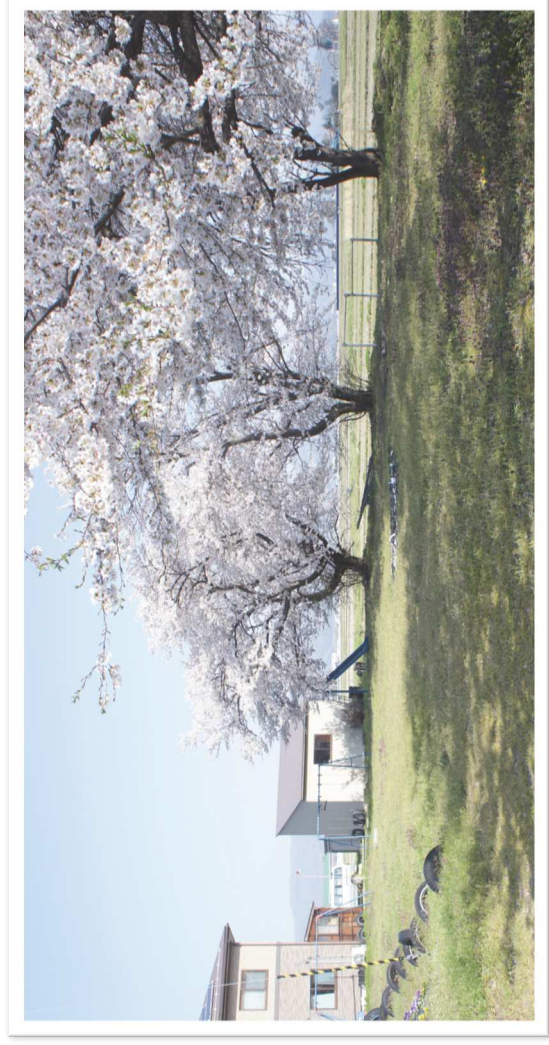
事業内容

地域住民の居場所（交流の場）の創世

- ・ 今和泉農村公園
- ・ 今和泉公会堂前



今和泉公会堂



今和泉農村公園

事業内容

こどもと協力して

ベンチやテーブルを制作

- 子どもが色を塗る

公園の整備

- ブランコ・滑り台修理

ベンチ等を使った

- 日常の居場所づくり
- 芋煮会などのイベント



こんなベンチを設置





スケジュール

6月から7月まで ベンチ・テーブルづくりについての相談
材料の調達

7月 公園の整備（清掃・除草）

7月下旬・8月上旬 夏休みに合わせて、みんなでベンチ・テーブル
の設置
ブランコ・滑り台の修理

ベンチ・テーブルを利用

秋 公園または、町内会館で「芋煮会」の開催

町内会と行政の役割分担

【町内会の役割】

ベンチ・テーブルの作成
公園の整備（清掃・遊具修理）
日常の利用の支援
芋煮会などイベントの開催

【市役所の役割】

他地域における取組の情報提供
活動の支援



事業の効果

- 集会所前や公園に高齢者が集まります。
- 高齢者の外出機会が増加し、**体の健康**につながります。
- 新しい楽しみ増えることで**気持ちの健康**につながります。
- 毎日顔を合わせること、**孤独死の防止**につながります。
- 地域の目が増えることで、**こども**の**安全**につながります。



事業の効果

- 大人の目のある、**子どもが集まる安全な公園**になります。
- 公園に保護者も集まることで、**子育ての不安解消**につながります。
- **子ども**の声が聞こえる**いきいきとした地域**となります。
- **全世代の横のつながり**をつくらせます。



多世代の交流が進むことで

誰もが安心して暮らせる
地域で支え合う今和泉町内会

